
【ソフト名】	MS-Windows2000用NTPサーバー設定ツール
【バージョン】	Version 1.0.0
【登録名】	NetTime100.exe
【バイト数】	531 KB
【菌検査】	avast! Antivirus Ver:4.6 0534-2
【公開場所】	http://www.geocities.jp/www_mmj/AOS/Time/
【著作権者】	YT / AOS - MMJ (aos@mmj.office.to)
【対応環境】	MS-Windows NT4, 2000, XP
【動作確認】	DOS/V MS-Windows2000 Professional + SP4
【開発言語】	簡単インストーラー
【掲載日】	2005年11月4日
【作成方法】	自己解凍。(ダウンロード後、ファイルを実行)
【ソフトウェア種別】	フリーウェアとします。
【転載条件】	無断転載禁止。社外秘扱い願います。

これは、NTPサーバー接続用パラメーターを埋め込む簡単なツールです。

1. インストール先は「C:¥PROGRAM FILES¥AOS¥Time」固定で作成されます。
2. Administratorでのみインストール可能です。
3. プログラムメニューは「プログラム」「アクセサリ」の下の「時間設定ツール」下に作成されます。
4. レジストリーを変更します。(2000/XPのみ)
 - ・ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SYSTEM¥CurrentControlSet¥Services¥W32Time
下の「Start」を「2」にしています。「自動」になります。
アンインストール時には、コントロールパネルにある「管理ツール」「サービス」を選び、「サービス」の画面を起動する。
下のほうにある「Windows Time」をダブルクリックし、「手動」にして「停止」させれば元に戻ります。
 - ・ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SYSTEM¥CurrentControlSet¥Services¥W32Time¥TimeProviders¥NtpClient
下の「SpecialPollInterval」を「43200」(10進数)にしています。
時刻の参照間隔を半日ごととしています。
デフォルトでは「604800」(7×60×60×24=7日間)となっています。
5. アンインストールしても、前述のレジストリーキーは残ります。
6. Windows X Pの場合は、以下のレジストリーを書き込みます。
 - ・ HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥DateTime¥Servers
下の、「3」「4」「5」にそれぞれ、NTPサーバーを上書きします。
7. プログラムメニューの「バージョンアップ確認」をクリックすると、本パッケージの最新バージョンをインターネットより自動更新できます。更新後のドキュメントに詳細があります。必ず読みましょう！
8. プログラムメニューの「桜時計の起動」は、NTPサーバーとの通信が正常であるかどうかを確認するをだけ为目的として起動できるようにしています。また、OS標準の時刻調整機能が正常に処理されたことを確認できるようにと考えて起動できるようにしています。
桜時計を常時起動している場合は、本パッケージと競合し、無駄な資源を浪費するだけですので、桜時計の自動起動は停止させてください。
桜時計を本ツールの初期値である「ntp1.jst.mfeed.ad.jp」に設定して、PC起動直後に桜時計で時刻のずれを確認してみてください。
Windows2000やWindowsXPの場合、OS標準の時刻同期が正常であれば、桜時計によるレポートには、非常に至近時刻の差分しか表示されないはずですが。
9. 本インストーラー終了時に、ntp1~3.jst.mfeed.ad.jp を参照先として初期化します。他のNTPサーバーを選択したい場合は、プログラムメニューより再設定可能です。サンプルとして「192.168.100.100」と言うLAN内アドレスの設定がありますが、プログラムメニューをコピーし、プロパティの編集だけで、任意のLANだけでなく、NTPサーバーへの切り替え設定も可能です。
例：192.168.200.200 のNTPサーバーを参照したい場合：
“C:¥Program Files¥AOS¥Time¥SetTime.bat” 192.168.200.200
と、設定します。
10. レジストリーの手動による編集などの解説を行っているホームページのURLをプログラムメニューの「参照URL」にあります。

- 詳細を知りたい方は、どうぞ。
11. 本パッケージで編集されるレジストリー・キーについては、以下のURLで詳細を解説されています。
<http://www.itmedia.co.jp/help/tips/windows/w0338.html>
<http://www.itmedia.co.jp/help/tips/windows/w0414.html>
<http://www.itmedia.co.jp/help/tips/windows/w0595.html>
 12. 本パッケージで参照されるNTPサーバーについては以下のURLで紹介されています。
<http://www.jst.mfeed.ad.jp/>
 13. NT4の場合は、特別なフリーソフトをインストールします。
C:\Program Files\AOS\Time\NT4
下にインストールされます。
 - a) スタートメニューの「スタート ⇒ プログラム ⇒ アクセサリ ⇒ AOS時間設定ツール ⇒ NT4 ⇒ サービス登録と削除」を起動。
 - b) プログラム名に桜時計をフルパスで指定します。(初期値)
C:\Program Files\AOS\Time\SW_NORAS.EXE
 - c) 「起動時オプション(O)」は設定無用。(初期値)
 - d) サービス名は「Sakura_Watch」です。(初期値)
 - e) 終了方法は変更しません。(初期値)
 - f) 「自動起動(A)」を選択。(初期値)
 - g) 「デスクトップとの対話を許可(K)」を選択。(初期値)
 - h) 「テスト起動(T)」ボタンをクリックし、桜時計の起動を確認し、「OK」ボタンを押して終了することを確認します。
 - i) h)まで正常なら、「OK」ボタンを押します。
 - j) サービスに登録しますか?に、「はい(Y)」を選択し、
 - k) サービスに登録しました。サービスとして起動しますか?に「はい(Y)」を選択すると、すぐに桜時計が起動されます。
 - l) 桜時計の設定を行います。
NTPサーバー名/IPアドレスに構内の時計サーバーのIPアドレスを設定します。
起動時にオンラインにするを選択します。
常駐するは任意に選択。「分毎に調整を行う」も任意に調整。
後は初期値でよいでしょう。「閉じる」を押します。
 - j) 「イベント ビューア」にエラー表示が無いことを確認します。

無用になりましたら、
⇒ スタート ⇒ 設定 ⇒ コントロールパネル ⇒ アプリケーションの追加と削除
⇒ 『AOS - ネットタイムの再設定ツール』から、
「変更と削除」を選択すれば、アンインストール可能です。
(もちろんプログラムメニュー内のアンインストールでも可能)

社内配布は自由に可能ですが、
あらゆる事故、障害に対して、
作者は免責と致します。
自己責任によってご利用願います。

※ 尚、本インストーラーで得ることが出来た
※ あらゆる情報につきまして、嚴重社外秘扱いと致します。

YT / MMJ < aos@mmj.office.to >

2005年、晩秋の候、4 日目(火曜日)

=====